

第12回

# 震災 のケア

## 交流会みやぎ in 気仙沼

### 誰もが誰かを支えている

～このまちの資源は“人”と“人とのつながり”だ～

震災から5年目を迎え、人も街も大きく変わって行くこの時期は、期待と不安が交錯する時でもあります。だからこそ、人が人を、人が街を支えていく事が更に求められているように思います。

そこで、この街にある“人”と“人の出会い”という、とっておきの資源に繋がっていける交流会を企画しました。様々な立場の支援者同士で日頃の活動の場を越えて会し、これまでにない発想や、考えを生み出す一助になれば幸いです。



平成27年 **12月12日**  13:00～16:00(開場12:00)

ゲストハウスアーバン 2階

宮城県気仙沼市本郷 22-5

対象者

宮城県内で支援の役割を担っている方  
また、担いたいと考えている方。

**参加無料**

内容

- 地域の団体による活動紹介
- グループワーク
- 情報コーナー

お申込方法

みやぎ心のケアセンター宛に FAX または郵送でお申し込み下さい。  
お申込締切日：平成27年11月20日(金)

**FAX** 0226-25-9881

**郵送** 〒988-0066 宮城県気仙沼市東新城 3-3-3 宮城県気仙沼保健福祉事務所 2階

主催：公益社団法人 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター 気仙沼地域センター

# 第12回 震災 のケア交流会みやぎ in 気仙沼

## 登壇団体紹介

- **熊谷 光二 氏** JFK (日本の福祉を考える気仙沼若手の会)  
気仙沼の医療・福祉に携わる若手有志の会。  
専門職の垣根を越えた連携システムの構築と発信を目指して活動を展開している。
- **神林 俊一 氏** 一般社団法人 プレーワーカーズ  
気仙沼市大谷にて「遊び場を通じた子どもの心のケア」を旗印に「気仙沼あそびーばー」を開設。  
また移動型遊び場「プレーカー」で、子どもの遊び環境づくりを行っている。
- **成宮 崇史 氏、他** NPO法人 底上げ  
東日本大震災後に立ち上げ、気仙沼市、南三陸町において、学習支援や学生のやりたい事を応援するなど、主に若者を支援する活動を行っている。
- **高橋 吏佳 氏** 被災者生活支援センター 事業課長 社会福祉法人 南三陸町社会福祉協議会  
「ほっとバンク」登録制度を創設。地域住民が登録し、自分のできる範囲でできることを行うことで、個人の生きがい、マンパワー、地域の支え合いなどを旨とする。

## 情報コーナー設置のお知らせ

さまざまな団体の活動や取り組みについて、紹介し合える展示コーナーを設けたいと考えております。

パンフレットや活動紹介資料などの展示をご希望の方は、事前にお知らせください。



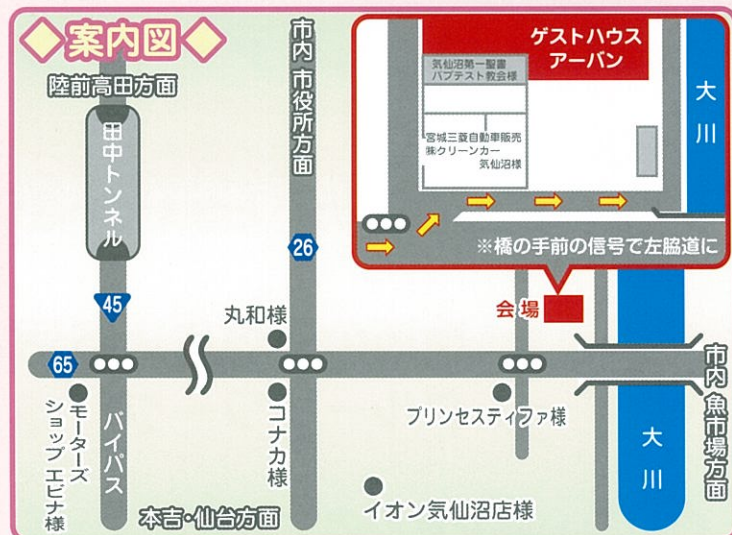
展示例 (模造紙1枚分)

## 会場のご案内

### ゲストハウス アーバン 2階

〒988-0042 宮城県気仙沼市本郷 22-5

※ 駐車場に限りがございます。  
なるべくお乗り合わせでお越しください。



## お問い合わせ先

### みやぎ心のケアセンター 気仙沼地域センター

担当：荒井・菅原・上杉